

議会だより

2025年1月発行

梶原正憲

☎ 44-4719

📞 090-5389-9936



令和7年 初日の出(自宅より)



消防出初め式(1月5日(日)田崎運動公園にて)



二十歳の集い(1月4日(土)串良アリーナ)



寿大通り線進捗状況 2025/01/05



新年あけましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた輝かしい令和7年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素からの温かいご指導・ご支援を賜り、議会・議員活動ができることに對し感謝しております。

昨年は、能登地方の地震及び豪雨、日向灘地震、羽田空港地上衝突事故、鹿児島県知事・衆議院選挙、パリオリンピック、大谷翔平選手の活躍、日本被団協のノーベル平和賞受賞などがあり、一喜一憂する場面にも冷静に対応するなど一年が早過ぎる思いでありました。

鹿屋市においては、第二次鹿屋市総合計画を見直し、急速に進む人口減少に対応するため「人口減少対策ビジョン」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」「農業農村戦略ビジョン」などの具体的な施策を取り組んでおります。

1市3町の合併による「新鹿屋市」が誕生し、2026年1月1日には20年の節目であります。令和7年4月より20周年記念の「冠」を付けた施策・行事が取組みされると思っており、議員26名が市民に寄り添い、行政当局との連携を深め、持続可能なまちづくりに尽力する所存であります。

今年の干支は「巳」で、蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。

脱皮し、強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴し、縁起のいい生物とされておりますので、新しい年が素晴らしい一年になりますようご祈念申し上げます。

さて、鹿屋市議会12月定例会は、11月29日(金)から12月20日(金)までの22日間開催されました。今議会に上程された議案は25件、うち一般会計補正予算(第5号)(第6号)他(3件)、条例の一部改正(10件)、指定管理者の指定議案(6件)、人事案件(2件)、陳情(2件)などを慎重審議しました。

その結果、閉会中に審査された令和5年度一般会計及び特別会計決算の5件は「認定」、上程された議案はすべて「原案可決」となりました。

令和6年度鹿屋市一般会計補正予算(第5号・第6号)概要

(第5号専決議案)

10月27日執行の衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に要する経費
・・・補正予算額 69,963千円・・・**全会一致承認**

(第6号補正予算議案)

事業進捗上、早急に実施する必要がある事業や国・県の決定等によるものに加え、ふるさと納税の受入額増加に伴う基金を計上。

補正予算額 711,108千円・・・・・・・・・・・・・・・・・・**原案可決**

- (1)進捗上、早急に実施する必要がある事業・・・398,096千円
- (2)国・県の決定等により実施する事業・・・・・・・・13,012千円
- (3)基金積立・・・・・・・・・・・・・・・・300,000千円

(主な事務事業)

- (1)進捗上、早急に実施する必要がある事業・・・398,096千円
 - ①ふるさとPR促進事業・・・・・・・・191,935千円
(返礼品調達に要する経費計上…年間寄付見込み額30億円～33億円)
 - ②県営急傾斜地崩壊対策事業負担金・・・・・・・・12,300千円
(県営急傾斜地崩壊対策事業(6地区)及び砂防メンテナンス事業(5地区)の市負担金計上)
 - ③国県補助事業の確定に伴う精算返還金・・・・132,074千円
(幼稚園保育所等給付費11事業などの精算返還金計上)

- (2)国・県の決定等により実施する事業・・・・・・・・13,012千円
 - ①かのやアグリ起業ファーム事業・・・・・・・・3,492千円
(認定新規就農者に対して機械導入の助成)

- (3)基金積立・・・・・・・・・・・・・・・・300,000千円
 - ①ふるさと鹿屋応援基金積立金



(人事案件)

- ①教育委員会委員の任命・・・前田 あゆ氏(適任)
- ②公平委員会委員の任命・・・森屋 尉 氏(適任)
(健康に留意の上、ご活躍を祈念いたします。)

(陳情)

- ①コロナワクチンにおける事前周知の徹底を求める・・・(趣旨採択)
- ②空き家解体後の固定資産税の減免に関する・・・・(否採択)

**令和7年3月議会定例会は、2月19日(水)から3月19日(水)まで開催予定であります。
ご意見・ご要望がありましたらお申し出ください。**